

有限会社亀や和草（千葉県事業承継・引継ぎ支援センター）

M&Aプラットフォームと連携して成約した第三者承継

基本情報

相談企業：有限会社亀や和草（南房総市）	承継方法：株式譲渡
譲渡者：網代 和恵（代取）、網代 幸子（長女）	引継ぎ期間：2017年5月～2024年12月
譲受者：中川 渡	対応方針：二次対応
種別：第三者	取扱：公表可

相談企業の概要

- ・譲渡側である有限会社亀や和草は、昭和7年創業の南房総市に所在する和菓子の製造販売を営む老舗企業。経営理念・強みは安全、安心かつ美味しいものを提供することであり、原材料は出来る限り県内の旬な食材や国産を使用するなど贈答品として購入するリピーター客が多いのが特徴であった。
- ・また、多くのマスメディアにも取り上げられるなど味や品質等について高い評価を受けていた。

相談までの経緯

- ・経営者である網代和恵氏は、先代から引き継いだ和菓子店を若い職人を新たに採用し経営され、地域に愛される店までに育て上げてきましたが、一方で台風による被害やコロナ禍の影響等により厳しい経営状況に陥る時期もあった。
- ・こうした中、自身の高齢化に加え親族内に後継者不在であったため将来に不安を抱いていたところ、当センターからのダイレクトメールを見て当センターの支援内容を知り相談に至った。

センターの支援内容とその効果

- ・当センターからは全国のセンター登録のデータを活用してニーズに合う譲渡先を探索し、複数社とトップ面談を実施した。しかし合意までには至らず見送りが続いていたことから、譲渡先を幅広く探索するためM&Aプラットフォームを案内したところ登録を希望され業務委託契約を締結した。M&Aプラットフォームからは複数の譲渡先の紹介を受けるなか、事業再生コンサルタント会社を経営する中川渡氏が事業と経営理念に魅力と可能性を感じ、社員を南房総市に移住させるなど前向きに交渉を重ねた結果、最終合意し令和6年12月に株式譲渡契約書の締結及びクロージングが行われた。
- ・譲渡側は希望通り、顧客、銀行借入の引継ぎと従業員の雇用が維持され、両社にとって有意義なM&Aが成立した。



譲渡側の網代和恵氏(左側)と譲受側の取締役店長の鷹橋樹里亜氏(右側)



(店舗の外観)



(店舗内の商品陳列の一部)